

ベストサービスアワード通信

July.2009

第5回ベストサービス賞は

白木の郷 に決定！！

賞金30万円

～ あなたの夢を叶えます（外出行事 外出支援）～



取り組み内容

取り組み前の外出行事は、職員が季節に合わせ行き先などを選定し企画した外出行事に利用者が参加するものであった。さらに、マンネリ化と参加希望者が年々減少する状態であった。そこで、外出行事を利用者個人の行きたい場所に個別に出かけて行くという、仕組みづくりの改革。さらに、夢は大きく細かい制限はしない。交通費などは利用者に請求しない。企画の中にサプライズを用意するなどのルールも回を重ねるごとに充実し、「外出行事」ではなく、個人を対象とした「外出支援」への取り組み。

【喜びのコメント】

やりましたぁ～!!選んで頂けるなんて、素直に嬉しいです。このように、やって来た事を評価をして頂ける場があるのは、とても素晴らしい事だと実感しました。今回は、三篠会からの評価ではありますが、本来は利用者の方々からの評価して頂ける事が一番だと思っています。私たちから利用者へ、利用者から私たちへ、双方が感謝しあえる関係を築き、より良いサービスが提供できるよう、試行錯誤しながら頑張っていきたいと思います。最後に、今回のレポート作成に協力頂いた皆さんに感謝します。

障害者支援施設 白木の郷 中村美穂子・小松百合江

平成21年3月12日に第5回ベストサービスアワード最終選考研修をグランドプリンスホテル広島で開催しました。今回も、第2次選考を通過した13のチャレンジレポートが各代表者によって発表されました。

グッドサービス賞 賞金10万円

みずさわ

みずさわバンド 音楽活動



グッドサービス賞を頂きまして有難うございます。利用者職員が楽しく、そして一生懸命取り組んでいる音楽活動を皆さんの前で発表でき嬉しく思っています。賞を頂いたことは嬉しいですが、満足することなく今後のバンド活動や利用者への支援につなげていきたいです。また、他の発表者の方も素晴らしい発表をされていてとても刺激を受けました。最後に協力していただいたみずさわのスタッフ全員に感謝いたします。

障がい者支援施設
みずさわ 三上高史・内川銀也

あすらや荘

“脱オムツ”～紙オムツから布パンツに戻るまで
「気持ちいいなあ～」の一言が聞きたくて・・・



3大介護の1つである排泄業務に目を向け、特四職員全員で頑張った成果の発表です。発表は、分かりやすさを重視したもので、スムーズに事が運ばれたかのように勘違いされそうですが、軌道に乗るまで大変でした。職員の固定概念による決めつけ介護の殻破りから始めました。改善当初の2時間おきのトイレ誘導は大変でしたが、成果が出始めると、利用者と共に喜び合える幸せを感じました。

あすらや荘
中下政枝・大丸桂・竹田悦子・板川武徳

ナイス賞 賞金1万円



第2 特養の大改善（食堂編）

昨年に続き、二度目のナイス賞受賞でした。みんなで、コツコツと小さなことから、工夫、改善していった結果です。「参加する事こそ喜び」と言うのは負け惜しみでしょうか？ これからも、二つのチームワークでがんばります。

三篠園 第2 特養 米田ヤスエ、小田ひとみ、酒井裕子



折りバラ作りに生き甲斐を見つけた！～1様と大門高校との交流を通して～

ナイス賞をいただきありがとうございます。
改めて59組の中からベスト13に選ばれたことを光栄に思います。通常業務とは違う緊張の場を体験し、仕事に対してよい刺激になりました。これからも利用者の生き甲斐を見出せるような取組をしていきたいと思ひます。

三篠園 前田幸子 高山朋子 多久和沙耶



ハイクオリティライフ・ローケン2

～人間味あふれる生活の場とするための改善～

応募したきっかけは、利用者の個性を忘れていないかという疑問でした。個人の出来る事を発見・提供により、回りに皆が集まり会話が弾み仕上がりと共に喜ぶ環境ができました。家族だらんランチと一緒に楽しめる笑顔は職員が励まされました。この取組を今後広げていき、次回につなげていきたいと思ひます。

あすらや荘 赤翼久代・公文京子・石山敏子



100人に聞きました！そして1000人に伝えました！

三篠会栄養士の栄養管理部会で取り組んだことを評価していただき、ありがとうございました。部会担当の栄養士4人が、1つのチームとして準備から発表まで行いましたが、今回の発表をきっかけに、より一層団結心が強まったと思ひます。私たちはこれからも、『よく見る・よく聞く・よく話す』を心がけ、いろんなことにチャレンジしていきたいと思ひます。発表にあたり、協力していただきました皆様に感謝いたします。

藤川祐子（ひうな荘） 泊野有紀子（ふれあいライフ原）
岡本八重（あすらや荘）山岡恵美子（ふれあいライフ原）



オン・ザ・ジョブ・トレーニング（新人教育のすすめ）

OJTでの参加。まさか最後まで残れるとは思っていませんでした。“人を相手とした人が行う”仕事であり、その職員の資質向上をサポートし、今後も新人教育を通じて利用者様に合ったサービスを提供していきたいと思ひます。
2療の皆さんありがとうございました。

白木の郷 井上智子・兼光祐気



あい・あいプール療育

このたびの地道な活動を評価して頂き、大変嬉しく思っています。プール療育は、保護者の方や他部門の職員に支えられて継続できた活動です。今回の受賞を機に、より一層支援を行ってまいりたいと思ひます。
是非、施設にプールを！！ ありがとうございます。

鈴が峰 佐倉井紀子・古開さやか・梶川渉

ナイス賞 賞金1万円



ALL-IN

(皆で創る全体連絡会)

今回ナイス賞を受賞できてとてもうれしいです。タイトルの通り、みんなで作り上げたからこそこの受賞だと思います。これからも、伝える側と聞く側が一つになれるような全体連絡会にしていきたいです。本当にありがとうございました。

喜生園 緒方麻依子



話に花を咲かせよう

before ~ after

今回ベストサービスアワードで発表する機会をいただきありがとうございました。これを発表するにあたって、みんなに支えられました。また、利用者様にも感謝。また来年度に向けての新たな出発点として、日々頑張っていきたいと思ひます

喜生園 寺西勇之介



楽しいいきいき村にしよう！！

～いきいき村開村1周年を迎えて(DVD鑑賞)～

今回最終選考会に残り発表の機会を頂きありがとうございました。これからも利用者様と楽しく日常生活が送れる様、家族が安心して預けて頂ける施設となる様、療育、そして業務改善を行い又DVD作成も成長記録として利用者様が主役となれる様、定期的に取り組んでいきたい。

ふれあいライフ原

東真実子・松本三友紀・中谷勇樹・藤田まつ子・村田富美枝



お父さん先生、お母さん先生 一緒に遊ぼう！

～1日保育士体験～

初めての参加でナイス賞まで頂きありがとうございました。今後も保護者・保育士と協力し合って明るく元気な保育園にしていき、子ども達と楽しく過ごしていきたいと思ひます。

末吉いづみ保育園 田川治代・隆島雪絵・牧山久代

推進事務局より

ベストサービスも5回目となり、だいぶ定着してきたように感じています。今年はレポート提出の際の資料数に制約があったため、なかなかアピールが難しかったかもしれません。しかし、だからこそ取り組みのポイントや本質的な改善点がハッキリしやすく、このたび受賞された各レポートも大変素晴らしいものでした。

ベストサービス賞を受賞された白木の郷2療の皆さん、グッドサービス賞、ナイス賞を受賞された関係者の皆さん、そしてチャレンジレポート提出に関わられた全ての皆さんに感謝すると同時に、これまで同様、知恵と工夫と熱い思いで利用者の生活・人生の質を向上させる取り組みを続けていただくようお願いいたします。

常務理事 酒井亮介

ベストサービスアワードについて

業務改善やサービス向上などの取り組みをまとめたチャレンジレポートを提出しエントリー

1次選考(施設内選考)・・・12月末日

2次選考(評価委員)・・・1月上旬

最終選考研修(レポート発表及び表彰)

ベストサービス賞 30万円 1組

グッドサービス賞 10万円 2組

ナイス賞 1万円 10組

第5回のベストサービスアワードも無事に終わりホッとしています。今回は、チャレンジレポートの1本あたりの提出資料を3枚にさせていただき、チャレンジレポートの質がグッと高まったと思います。また、年間計画としてベストサービスアワードの企画にコツコツと取り組む施設も多くなりました。この流れが次回につながるよう、盛り上げていきたいと思ひます。

推進事務局 秋國朋広

社会福祉法人 三篠会
ベストサービスアワード推進事務局
平成21年7月発行